

市民と議員で学ぶ 市政政策 学習

市民の知恵、地域の力を生かして 市民が主体の取手の街に

ウソと付度、憲法改悪、消費税増税、原発再稼働、沖縄新基地建設に走る安倍政権のもと7月参院選を前に、この春全国統一地方選(取手は市長・市議補欠選挙)。8か月後には取手市議会議員選挙が行われます。減少する取手市の人口、疲弊する地域経済、進む少子化、進まない生活基盤整備、税金の使い方を変えて、子育ても老後も、障がい者も安全・安心快適に住める市民主体のまち取手を……みんなで市政政策を学ぶ「シリーズ学習」に、どなたの参加も歓迎します。



取手駅西口 Boxヒル、歩行者デッキ

市政学習 パート1 安全・安心快適なまち 大型開発(取手駅西口) 一極集中改め、生活基盤整備優先を 4月22日(月)午後2:00 福社会館 3階講座室C

市が進める取手駅西口開発、基盤整備だけですでに160億円、先行き不透明・ずさんな開発に事業費は膨らむ一方、その上新たな再開発事業計画(34階建てタワーマンション等)で、税金投入は膨らみ続けます。その結果、子育て・教育、市民福祉と生活に根ざした基盤整備は後回しにされています。

日本共産党は、税金の使い方を変えて、市民福祉と生活基盤整備の財源を生み出します。西口開発は、際限なき財源投入にメスを入れ、新たな再開発事業は地権者主体の土地利用への見直しを求めます。今回のテーマは、「取手駅西口開発と取手のまちづくり」について、**加増みつ子市議**が担当します。



取手駅西口 リボンビル



取手駅西口 解体予定ビル群

明るい取手

2019年4月号外

発行: 日本共産党取手市委員会

シリーズ学習の 次回以降の予定については裏面をご覧ください。

市政政策シリーズ学習パート 2、3、4では 産業・防災まちづくり、福祉・医療、子育て教育 を学びます。

〈シリーズ2〉 関戸 勇市議 担当

Q 呼び込み型産業政策で疲弊する商工業、荒廃する農地と環境

A 空きビル・空き店舗活用対策、住宅・店舗リフォーム助成など地場産優先で経済再生。
安全・快適、災害に強い街づくりに地場産業・地域力を生かして

〈シリーズ3〉 小池 えつ子市議 担当

Q 高すぎる国民健康保険税、ため込んだ基金は13億円に、相次ぐ制度改悪で「保険あって介護なし」

A 基金活用で18歳以下の均等割・平等割ゼロ、直ちに公費(国費)増で協会けんぽ並み
引下げをめざす。要介護の保険制度外しを許さず、利用しやすい介護保険に拡充を求める。

〈シリーズ4〉 遠山 ちえ子市議 担当

Q いじめ自死、いじめ防止対策法を知らず? 違法議決の取手市教委、忙しすぎる教職員

A 教職員増やし、クラスサイズを縮小、子どもたちに安全・安心の行き届いた教育環境を

Q 保育士不足で待機児童拡大、放課後子どもクラブはマンモス化

A 保育士の処遇改善・増員で待機児ゼロへ

生活の場=、放課後子どもクラブの学習と遊びの場=子ども教室の改善を求める。



毎月第2・第4月曜日 午後2:00~4:00頃まで、
テーマごとに各議員の話と参加者のミーティング方式で行います。市議会開催月6
月は24日の1回開催。その後も継続する予定です。

市政政策学習の日程 午後2:00~4:00頃まで

会場:パート1 は福祉会館 3階講座室C(*パート2 以降は 参加状況により検討します)

パート1 4月22日(月) 取手駅西口開発と取手のまちづくり 加増市議 担当

パート2 5月13日(月) 地場産業再生と安全・安心、災害に強い街 関戸市議 担当

パート3 5月27日(月) 誰もが健康・安心できる医療・福祉制度 小池市議 担当

パート4 6月24日(月) どの子ども健やかに育つ子育て・教育環境 遠山市議 担当